

各位

飯田信用金庫

ディスクロージャー誌「HOTLINE2019」 正誤表

ディスクロージャー誌「HOTLINE2019」の記載に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。なお、訂正箇所には該当頁と下線を付しております。

P 6 ■収益の状況

(単位：百万円)

項目	誤			正		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
業務純益	2,819	2,990	2,432	2,581	2,923	2,432

同説明文書

誤	正
～業務純益は前期比5億57百万円減少の24億32百万円となりました。～	～業務純益は前期比4億90百万円減少の24億32百万円となりました。～

P 7 ■自己資本比率（単体）

誤	正
自己資本の額は567億円。	自己資本の額は588億円。
分子である自己資本の額は、当期純利益24億89百万円を計上したことなどから、前期末比5.13%増加し、567億53百万円となりました。	分子である自己資本の額は、当期純利益24億89百万円を計上したことなどから、前期末比4.97%増加し、588億45百万円となりました。
一方、預金の堅調な増加に伴い総資産額が増加したことに加え、貸出金やリスク・ウェイトが高い有価証券の残高が増加したことなどから、分母であるリスク・アセットは前期末比6.56%の増加となりました。	一方、預金の堅調な増加に伴い総資産額が増加したことに加え、貸出金やリスク・ウェイトが高い有価証券の残高が増加したことなどから、分母であるリスク・アセットは前期末比6.51%の増加となりました。
この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の17.42%から0.23ポイント低下し17.19%となりました。	この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の17.84%から0.26ポイント低下し17.58%となりました。
資産の増加などにより自己資本比率は低下しましたが、当金庫の自己資本比率は国内基準の4倍以上となっており、強固な体質を維持しています。	資産の増加などにより自己資本比率は低下しましたが、当金庫の自己資本比率は国内基準の4倍以上となっており、強固な体質を維持しています。

(単位：百万円、%)

項目	誤			正		
	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末
自己資本の額	52,289	53,982	56,753	54,294	56,055	58,845
自己資本比率	17.48	17.42	17.19	17.90	17.84	17.58

P 3 2 ●貸借対照表

(単位：百万円)

項 目	誤		正	
	第 9 4 期	第 9 5 期	第 9 4 期	第 9 5 期
(資産の部)				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(うち個別貸倒引当金)	<u>(△15,100)</u>	<u>(△12,539)</u>	<u>(△10,696)</u>	<u>(△8,016)</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

P 3 6 ●最近5年間の主要な経営指標の推移

項 目	誤				
	第 9 1 期	第 9 2 期	第 9 3 期	第 9 4 期	第 9 5 期
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
単体自己資本比率	<u>17.13%</u>	<u>16.81%</u>	<u>17.48%</u>	<u>17.42%</u>	<u>17.19%</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

項 目	正				
	第 9 1 期	第 9 2 期	第 9 3 期	第 9 4 期	第 9 5 期
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
単体自己資本比率	<u>17.71%</u>	<u>17.36%</u>	<u>17.90%</u>	<u>17.84%</u>	<u>17.58%</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

P 3 9 ●貸倒引当金の状況

(単位：百万円)

項 目	区 分	誤				期末残高
		期首残高	当期増加額	当期減少額		
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成29年度	<u>1,543</u>	<u>1,622</u>	—	<u>1,543</u>	<u>1,622</u>
	平成30年度	<u>1,622</u>	<u>1,870</u>	—	<u>1,622</u>	<u>1,870</u>
個別貸倒引当金	平成29年度	<u>14,599</u>	<u>15,100</u>	252	<u>14,346</u>	<u>15,100</u>
	平成30年度	<u>15,100</u>	<u>12,539</u>	1,557	<u>13,543</u>	<u>12,539</u>

(単位：百万円)

項 目	区 分	正				期末残高
		期首残高	当期増加額	当期減少額		
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成29年度	<u>5,879</u>	<u>6,025</u>	—	<u>5,879</u>	<u>6,025</u>
	平成30年度	<u>6,025</u>	<u>6,394</u>	—	<u>6,025</u>	<u>6,394</u>
個別貸倒引当金	平成29年度	<u>10,262</u>	<u>10,696</u>	252	<u>10,009</u>	<u>10,696</u>
	平成30年度	<u>10,696</u>	<u>8,016</u>	1,557	<u>9,139</u>	<u>8,016</u>

P 4 4 ■自己資本の充実の状況に関する定性的な開示事項

<単体・連結での自己資本比率に関する事項>

1. 自己資本調達手段の概要

誤	正
当金庫の自己資本総額は平成31年3月末現在567億53百万円となっており、主な内訳は会員のみなさまからの出資金10億75百万円その他、過去の利益を積み立ててきた特別積立金524億0百万円と利益準備金11億16百万円及び一般貸倒引当金18億70百万円などです。～	当金庫の自己資本総額は平成31年3月末現在588億45百万円となっており、主な内訳は会員のみなさまからの出資金10億75百万円その他、過去の利益を積み立ててきた特別積立金524億0百万円と利益準備金11億16百万円及び一般貸倒引当金39億63百万円などです。～

2. 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

誤	正
平成31年3月末現在の自己資本比率は、国内基準である4%の4倍以上となる17.19%となりました。自己資本総額の90%以上が過去の利益を積み立てた特別積立金であり、負債性の資本調達手段等が無いことから、極めて健全な内容と考えております。～	平成31年3月末現在の自己資本比率は、国内基準である4%の4倍以上となる17.58%となりました。自己資本総額の90%以上が過去の利益を積み立てた特別積立金等であり、負債性の資本調達手段等が無いことから、極めて健全な内容と考えております。～

P 4 6 ■自己資本の構成に関する開示事項

<単体>

(単位：百万円)

項 目	誤		正	
	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,622	1,870	3,695	3,963
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,622	1,870	3,695	3,963
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	54,295	57,002	56,368	59,094
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	53,982	56,753	56,055	58,845
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセットの額の合計額	291,199	312,525	295,602	317,048
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	309,773	330,114	314,177	334,638
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	17.42%	17.19%	17.84%	17.58%

項 目	誤		正	
	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	<u>1,643</u>	<u>1,885</u>	<u>3,718</u>	<u>3,986</u>
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	<u>1,643</u>	<u>1,885</u>	<u>3,718</u>	<u>3,986</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	<u>54,494</u>	<u>57,198</u>	<u>56,569</u>	<u>59,299</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	<u>54,180</u>	<u>56,949</u>	<u>56,256</u>	<u>59,050</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセットの額の合計額	<u>293,066</u>	<u>314,375</u>	<u>297,470</u>	<u>318,899</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	<u>311,868</u>	<u>332,184</u>	<u>316,272</u>	<u>336,708</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	<u>17.37%</u>	<u>17.14%</u>	<u>17.78%</u>	<u>17.53%</u>

P 4 8 ●自己資本の充実度に関する事項

<単体>

(単位：百万円)

項 目	誤			
	平成29年度		平成30年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>291,199</u>	<u>11,647</u>	<u>312,525</u>	<u>12,501</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>318,699</u>	<u>12,747</u>	<u>306,164</u>	<u>12,246</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>103,224</u>	<u>4,128</u>	<u>121,197</u>	<u>4,847</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>309,773</u>	<u>12,390</u>	<u>330,114</u>	<u>13,204</u>

<単体>

(単位：百万円)

項 目	正			
	平成29年度		平成30年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>295,602</u>	<u>11,824</u>	<u>317,048</u>	<u>12,681</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>323,103</u>	<u>12,924</u>	<u>310,688</u>	<u>12,427</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>107,628</u>	<u>4,305</u>	<u>125,721</u>	<u>5,028</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>314,177</u>	<u>12,567</u>	<u>334,638</u>	<u>13,385</u>

項 目	誤			
	平成29年度		平成30年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>293,066</u>	<u>11,722</u>	<u>314,375</u>	<u>12,575</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>320,566</u>	<u>12,822</u>	<u>308,015</u>	<u>12,320</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>103,224</u>	<u>4,128</u>	<u>121,197</u>	<u>4,847</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 連結総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>311,868</u>	<u>12,474</u>	<u>332,184</u>	<u>13,287</u>

<連結>

(単位：百万円)

項 目	正			
	平成29年度		平成30年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>297,470</u>	<u>11,898</u>	<u>318,899</u>	<u>12,755</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>324,970</u>	<u>12,998</u>	<u>312,538</u>	<u>12,501</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>107,628</u>	<u>4,305</u>	<u>125,721</u>	<u>5,028</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 連結総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>316,272</u>	<u>12,650</u>	<u>336,708</u>	<u>13,468</u>

P 5 1 ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等

平成29年度

(単位：百万円)

項目	誤					
業種名	個別貸倒引当金					貸出金償却
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
製造業	4,865	4,805	7	4,857	4,805	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	2,028	2,409	7	2,020	2,409	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不動産業	494	489	—	494	489	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿泊業	3,813	3,635	—	3,813	3,635	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業種別合計	14,599	15,100	252	14,346	15,100	—

平成29年度

(単位：百万円)

項目	正					
業種名	個別貸倒引当金					貸出金償却
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
製造業	4,365	4,305	7	4,357	4,305	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	444	660	7	436	660	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不動産業	144	139	—	144	139	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿泊業	1,911	1,830	—	1,911	1,830	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業種別合計	10,262	10,696	252	10,009	10,696	—

平成30年度

(単位：百万円)

業 種 名	誤					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	<u>4,805</u>	<u>1,600</u>	1,528	<u>3,276</u>	<u>1,600</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	<u>2,409</u>	<u>3,184</u>	—	<u>2,409</u>	<u>3,184</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	<u>489</u>	<u>490</u>	—	<u>489</u>	<u>490</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	<u>3,635</u>	<u>3,570</u>	—	<u>3,635</u>	<u>3,570</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	<u>15,100</u>	<u>12,539</u>	1,557	<u>13,543</u>	<u>12,539</u>	6

平成30年度

(単位：百万円)

業 種 名	正					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	<u>4,305</u>	<u>700</u>	1,528	<u>2,776</u>	<u>700</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	<u>660</u>	<u>1,661</u>	—	<u>660</u>	<u>1,661</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	<u>139</u>	<u>140</u>	—	<u>139</u>	<u>140</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	<u>1,830</u>	<u>1,820</u>	—	<u>1,830</u>	<u>1,820</u>	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	<u>10,696</u>	<u>8,016</u>	1,557	<u>9,139</u>	<u>8,016</u>	6

P 5 2 ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位：百万円)

項 目	誤			
	エクスポージャーの額			
	平成29年度		平成30年度	
告示で定める リスク・ウェイト区分(%)	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
100%	6,632	<u>134,304</u>	14,943	<u>117,410</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
合 計	57,758	<u>514,924</u>	64,916	<u>506,036</u>

(単位：百万円)

項 目	正			
	エクスポージャーの額			
	平成29年度		平成30年度	
告示で定める リスク・ウェイト区分(%)	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
100%	6,632	<u>138,707</u>	14,943	<u>121,933</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
合 計	57,758	<u>519,328</u>	64,916	<u>510,559</u>

P 5 3 ●金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

I R R B B 1 : 金利リスク				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
項 目	誤		正	
	ホ	へ	ホ	へ
	当期末	前期末	当期末	前期末
8 自己資本の額	<u>56,753</u>		<u>58,845</u>	

以 上